



H A S H I K A M I 2014年(平成26年)

# No.16

2月号(February)

# はしかみ 議会だより

## 三陸復興 国立公園



八戸第二養護学校との交流会でえんぶりを披露する階上小児童と鳥屋部えんぶり組のみなさん(写真は、おはやし)



がんばろう階上  
がんばろう東北

青森県階上町議会

- 02 **第4回定例会** 施設の指定管理者決まる
- 04 **ここが聞きたい** 2議員が一般質問
- 08 **学校視察** 町内8小中学校
- 10 **議会報告会** 2月24、25日開催

平成25年第4回定例会を繰り上げて11月26日に開会し、11月29日に閉会しました。今回の議会では、条例の一部改正3件、補正予算5件、その他6件、計14件が上程されました。審議の結果、いずれも全会一致で可決しました。他に陳情1件を採択、議員による発議案1件を可決しました。一般質問は、2人の議員が行いました。

# 榊漁港維持補修工事に400万円

一般会計補正予算

2057万円を増額補正

▽25年度一般会計補正予算(第4号)

2057万円を増額補正し、予算総額は58億7729万円。

歳入(収入)は、地方交付税1億8126万円、国庫支出金1056万円、県支出金2010万円等を増額し、繰入金2億438万円等を減額しました。

歳出(支出)は、民生費4178万円、農林水産業費1179万円等を増額し、総務費2127万円、衛生費1193万円等を減額しました。

歳出の主なものは、庁舎1階改修に向けた窓口等改善基本計画策定のためのアドバイザー報酬金127万円、駐車場整備に伴う庁舎敷地の測量委託に472万円、25年10月の台風26号により被害を受けた榊漁港の維持補修工事に400万円、潜水調査委託に100万円等を計上。

地方債補正は、石鉢小学校駐車場整備事業に係る追加分を補正し、限度額を850万円としました。

▽25年度介護保険特別会計補正予算(第2号)

1億1006万円を増額補正し、予算総額は11億6622万円。

歳入は、国庫支出金1256万円、支払基金交付金1627万円、

県支出金848万円、繰入金2275万円、町債5000万円を増額しました。

歳出は、保険給付費5610万円、基金積立金5000万円、諸支出金396万円を増額しました。地方債補正は、介護保険事業にかかる財政安定化基金借入金新たに補正し、限度額を5000万円としました。

▽25年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

予算総額を変えずに、歳出に、保険給付費498万円を増額し、予備費498万円を減額しました。

▽25年度漁業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)

39万円を減額補正し、予算総額は4564万円。

歳入は、一般会計繰入金39万円、歳出は、総務費4万円、施設管理費35万円を減額しました。



台風26号被害により維持補修工事が行われる榊漁港

## ※※ 平成25年度 一般会計・特別会計の補正予算額 ※※

区 分	補 正 額 → 予 算 総 額	
一 般 会 計(第4号)	2,057万円 → 58億7,729万円	
特 別 会 計	国民健康保険(第3号)	総額を変えずに歳出補正 → 18億6,341万円
	介護保険(第2号)	1億1,006万円 → 11億6,622万円
	漁業集落排水事業(第4号)	△39万円 → 4,564万円
	公共下水道事業(第4号)	総額を変えずに歳出補正 → 2億4,620万円

金額はすべて表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

▽25年度公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)  
 予算総額を変えずに、歳出に、総務費7万円を増額し、施設管理費3万円、公共下水道事業費4万円を減額しました。

# 第4回定例会

## ふるさとにぎわい広場他 指定管理者決定!!

H26年4月～  
H31年3月の5年間

### 各施設の 指定管理者

26年4月1日から31年3月31日まで5年間の各施設の指定管理者が次のとおり決まりました。

#### ▽ふるさとにぎわい広場

指定管理者 (株)北日本サービス  
指定管理料 年間580万円  
売上の1%を町へ納入する。

#### ▽農村活性化センター

指定管理者 特定非営利活動法人  
ワークスコープ  
指定管理料 年間100万円

#### ▽住民集会所

集会所名	指定管理者団体名
蒼前	蒼前行政区
新田	角柄折行政区
長根	金山沢行政区
赤保内	同集会所管理組合
耳ヶ吠東	耳ヶ吠東行政区
榊	榊行政区
駅前	駅前行政区
道仏	道仏行政区
田代	田代行政区
金山沢	金山沢行政区
小舟渡	小舟渡行政区
野場	金山沢行政区
大蛇三地区	同集会所管理組合

### 下水道基本料4月から 5,360円

▽漁業集落排水処理施設設置及び  
管理条例及び公共下水道条例の  
一部改正

施設管理費等の不足額を少なくするため、近隣市町村の使用料金を参考に、基本水量を引き下げて改正し、公共下水道区域では約30%、漁業集落排水地域では約15%の世帯が値下げとなる見込みです。

来々4月から、一般汚水の基本使用料は、5<sup>3</sup>までが960円となります。1<sup>3</sup>当たりの超過使用料は、5<sup>3</sup>を超え10<sup>3</sup>まで34円、10<sup>3</sup>を超え50<sup>3</sup>までは160円、50<sup>3</sup>を超える分は184円です。

▽非常勤特別職の職員の報酬及び  
費用弁償に関する条例及び附属  
機関に関する条例の一部改正

町立学校施設有効活用あり方検討委員会を設置するための改正。

▽町税条例及び国民健康保険税  
例の一部改正

地方税法施行令等の一部改正により、株式の譲渡所得等に係る金融所得課税の一本化、法人に係る利子割の廃止、個人住民税の年金

特別徴収制度の見直しによるものです。

▽庁舎耐震補強・改修工事請負契約の一部変更契約の締結

外壁クラック補修の延長増、屋上防水シートの補修などの追加契約額

【変更前】 8271万円

【変更後】 1億34万円 ←



工事が進んでいる役場庁舎

▽固定資産評価審査委員会の委員  
に選任する者につき同意を求め  
ること

一人の委員の任期満了に伴い、田中優子さんを選任することに同意しました。



田中優子氏

任期は12月22日から3年間です。

▽青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の増加及び青森県市町村総合事務組合規約の変更  
26年4月1日から弘前地区消防事務組合が加入します。

#### ■陳情書・意見書

▽看護師等の夜勤労働改善・大幅増員を求める陳情書

陳情者 青森県医療労働組合連合会

安全・安心の医療・介護実現のため看護師等の大幅増員・夜勤改善を求め、国に意見書の提出を願うもの。(教育民生常任委員会に付託。採択)

▽看護師等の夜勤労働改善・大幅増員を求める意見書

安全・安心の医療・介護実現のため看護師等の大幅増員・夜勤改善を図るよう次の2点を要望する。

①看護師など「夜勤交替制労働者の労働時間を1日8時間、勤務間隔12時間以上、週32時間以内」とし、労働環境を改善すること。

②医師・看護師・介護職員などを大幅に増やし、安全・安心の医療・介護を実現すること。

提出先 国

一般  
質問

# こころが聞きたい

第4回定例会では2人の議員が登壇し、町側の考えをただしました。要旨を掲載しています。



加藤 祐 議員

**Q①**

①9月議会で、24年度一般会計の決算が承認された。実質収支額は黒字で、歳入の地方交付税、国・

県支出金は、23年度より約5億円減少。町債は減り、基金は増えたが、収入未済額の20・6%を占める町税の収納率は86・4%と5年連続で低下した。収入未済額の内訳と今後の町税収納率の向上対策は。

目的別歳出に占める民生費の割合は、22・3%と最も高く、前年度より0・7%増加。しつかりとした財政の取り組みが必要では。

②地域の元気臨時交付金活用の事業計画は。

③町民の暮らしと安全を支える防犯灯の無料化、中学生までの医療費の無料化は。

**A①**

町長 ①町税の収入未済額の内訳は、現年分と滞納繰越

分合わせて、町民税が6259万円、固定資産税が8082万円、軽自動車税が338万円、合計1億4679万円。

今までの対策に加え、集中催告期間を設けた集中的な催告・滞納処分

の徹底、町県民税の特別徴収の推進、県市町村税滞納整理機構の活用、三八地域県民局県税部等、関係機関との連携強化。滞納者の実態調査を徹底、他の納税者との公平性を保ちながら納税意識の向上を図り、現年度分は収納率、滞納繰越分は収納率の、前年度以上を目標に、収納率の向上に努める。

増え続ける民生費の財源確保と給付の適正化を

町税収納率の向上対策と元気臨時交付金事業計画は

町長／納税意識向上・第4分団屯所移転新築事業

図る必要がある。受給者の適正な資格審査等による扶助費の抑制、特別会計の財政健全化による繰出金の抑制など、事業の効果や見直しを行い、収納率を高め財政の健全化に取り組む。

②この交付金の対象は、建設地方債発行対象経費、第4分団屯所移転新築事業等、地方交付税措置のない事業を優先に基金を活用していく。

③9月の電気料金値上げや26年4月からの消費税率引上げ等、経済情勢が大きく変化。LED化推進により維持管理のコストを削減、電気料金の全額補助に向けて検討を進めている。

町では乳幼児等医療費給付事業で、0〜3歳は全額助成、4〜6歳は一部助成、小中学生は入院

の医療費を一部助成。今後、5か年の総合振興計画の中で、中学生までの医療費の無料化に取り組む。

**Q②**

①町税の収入未済額には、さまざまな未納額がある。経済的にも非常にたいへんな時期。一生懸命取り組み、今後も対策を練ってほしい。

②扶助費の取り組みと町民との関わりは。

**A②**

町長 ①町税の納付方法は、事情に応じた対応、納めやすい方法をとりたい。

②扶助費は膨らんでいく経費。今後、健康づくりの事業を行っている各地区への支援をしていきたい。

**A②**

総合政策課長 ③新築事業は、臨時交付金活用の期限付き。

施設の設置場所を道仏公民館周辺で早期に選定し、26年度予算で事業を実施したい。

③臨時交付金基金による第4分団の防災基盤の整備等の計画は。



老朽化の進んだ第4分団屯所



畑中弘 議員

## スポーツ競技施設と支援は

### 町長／総合的な整備ではなく地域社会に対応した施設へ

**Q①** 「階上町はなぜスポーツ施設がないのか」とよく聞かれる。

道仏体育館を解体して、学校の体育館を開放する計画だが、学校の部活動もあり、町民の競技種目によっては、競技力の低下など厳しいものがある。

町には、公式のスポーツ大会に対応できる施設が全くない。

全天候型の陸上競技場とサッカー場、野球場、総合体育館、ドーム施設、グラウンドゴルフとパークゴルフ公認コースなど、小学校グラウンド照明施設やスポーツ少年団、スポーツクラブ等への支援も町民は一日でも早く待ち望んでいる。運動公園は凍結のままであり、道仏中学校グラ

ウンド整備と夜間照明設置も進んでいない。スポーツ競技施設等と支援は、どのように計画し進める考えか。

**A①** 町長 生涯にわたる健康で明るく豊かな生活ができるよう、スポーツ振興に努め、体育・スポーツ施設の開放と、整備・促進を図っている。

地域の共有の財産である学校施設の開放を進めるため、学校施設有効活用あり方検討委員会を設置することにした。道仏体育館は、老朽化が著しく改修には多額の予算が必要と予測され、地域の要望と意見集約を図り、卓球やゲートボールの軽スポーツが可能な体育館と集会所の役割を併せ持ったコミュニティ

センター的な施設を整備する予定である。

道仏中学校の屋外運動場整備と夜間照明は、東日本大震災の復興計画が区切りとなる見込みの28年度を用途に機能の整備を進めていきたい。

パークゴルフ場の公認コースの整備も進め、総合的な施設の整備ではなく、財政の健全化に配慮し、地域社会のニーズに的確に対応した施設の整備を進めていきたい。

①「全天候型の陸上競技場や総合体育館はどうして必要だと思っ

**Q②** 体育施設等に関する検討委員会、審議会などを立ち上げて前に進めては

当町も津波の被害に遭っており、複合施設として運動公園をつくり、

大災害時、ヘリコプターの発着等に合わせた施設は考えられないか。

総合体育館、バスケットボールコートが2面とれるような施設はどうか。

②パークゴルフ場は、公認コースをつくるようだが、どれくらいの面積か。

③小学校のグラウンド照明施設は、簡易照明でも町で設置し、電気料等の支援はできないものか。

野球部は夜7時頃まで練習するが、投光器は工事用の寄付で3個くらいしかなく、電気料は部費で支払っている。

**A②** 町長 ①施設の必要性を感じ、検討しなければならな

いと思っっている。審議会の開催が休止状態なので、関係者の意見を聞く機会

をつくっていききたい。総合的ということに限らず、ひとつずつできるものから考えていく。

**A②** 総合政策課長 ②パークゴルフ場の面積がどれくらいかは、まだ検討に入っていない。

**A②** 教育課長 ③小学校のグラウンド照明は指摘のとおり。保護者負担の軽減を図るため内部で検討する。

**Q③** 12年後に、国民体育大会を青森県で開催するための招致活動と、県営の陸上競技場など施設の構想が

次々と進められている。この国体で、サブ施設を誘致する考えがあるか。

**A③** 町長 この機会を好機ととらえ、体育協会、関係機関と連携、要望しながら現に取り組んでいきたい。



老朽化が進む道仏体育館

# 質疑あれこれ

第4回定例会の議案の中から、質疑を要約してお知らせします。

## ふるさとにぎわい広場の指定管理

山田恵治 議員

◆ふるさとにぎわい広場の指定管理者の指定

**問** ふるさとにぎわい広場の今後5年間の指定管理者の募集で、2社の応募があったと聞かすが、その決定にあたってのプレゼンテーションの主な募集内容は。

**答** 総合政策課長 ①施設の管理運営にあたって利用者、生産者が活用しやすい環境を整備しながら、イベント等を開き町の特産品を町内外にPRする。  
②町の情報発信の場、憩いの場として他市町村との交流を図る。  
③売上1%を納入し



今後の売り上げ、来場者数の伸びが期待される「ふるさとにぎわい広場」

てもらい、町の負担軽減を図る、など。

**問** 今回の契約の管理料や内容の変更点は。

**答** 産業振興課長 町の産業振興、観光振興、観光物産館としての拠点、24時間開放の道の駅の機能等により8年間指定管理を行ってきた。

今回の募集では、指定管理料を680万円から600万円以下に変更した。

応募のあった1社は、600万円、もう1社は580万円の提案だった。町への納入金の項目を設け、売り上げの1%以上で設定して募集し、2社とも1%の提案だった。企業努力により売り上げを伸ばし、町の財政負担を軽減するもの。

三陸復興国立公園に階上岳、階上海岸が指定され、観光振興に道の駅も取り組んでもらうため、

最近では、レジ数の2倍〜2.5倍くらいで40〜50万人の来場者になり、かなり伸びている状況である。

来場者数は、過去3年間の調べでは、レジ数20万〜5千のところまで推移している。

売り上げは、約2億500万円くらい。

今回の提案では約3500万円の伸びが見込まれ、2億4千万円の売り上げ見込みで計画が出されており、今後とも売り上げ、来場者数の伸びが期待される。

三陸復興国立公園に向けた観光振興をどのように行っていくのかを重要視した。

**問** 指定管理者制度の移行前と移行後の売り上げと来場者数の推移は。

**答** 産業振興課長 財団法人当時と比べると売り上げは3割ほど伸びている。

# 第1回臨時議会

平成26年第1回臨時議会は、1月21日に招集され、審議の結果、いずれも全会一致で可決しました。

▽新人議員の議席と所属  
去る12月15日の町議会議員補欠選挙で、森榮吉氏(66)が初当選しました。

▽八戸市階上町田代中学校組合議会議員の補充選任  
8番・鹿原章男議員を選任しました。



森 榮吉議員

▽25年度一般会計補正予算(第5号)  
歳出の総務費に2万円、消防費に第4分団屯所予定地の不動産鑑定・測量委託料130万円を増額補正し、予備費132万円を減額補正するものです。

▽副町長に選任する者につき同意を求めること  
久保和子氏の選任に同意しました。



久保和子氏

▽消費税等の改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定  
▽ひとり親家庭等医療費給付条例の一部改正

【産業建設常任委員会】  
委員長 百目木和俊  
副委員長 大江 和夫  
【総務財政常任委員会】  
副委員長 浜谷 貴樹

# 議会活動

11月

- 2日 町民文化祭（～3日）
- 2日 町文化賞・スポーツ賞表彰式
- 8日 知事を囲む行政懇談会
- 10日 郡議長会25年度県外行政視察研修（～13日富山県）
- 13日 全国議長会第57回議長全国大会
- 18日 教育民生常任委員会学校視察（～19日）
- 20日 道州制に関する議員研修会
- 21日 議会運営委員会
- 23日 町社会福祉大会
- 26日 第4回定例会本会議
- 26日 議員全員協議会
- 28日 第4回定例会本会議
- 28日 教育民生常任委員会
- 29日 第4回定例会本会議



## 道州制に関する議員研修会

11月20日、青森市で開催された県町村議会議長会主催の「道州制に関する議員研修会」に、議員4人が参加。

■ 講師 中央大学大学院教授 佐々木 信夫 氏



12月

- 12日 八戸地域広域市町村圏事務組合議員協議会
- 19日 田代小中学校事務組合協議会、臨時会
- 20日 八戸地域広域市町村圏事務組合議会定例会
- 24日 議会たより編集委員会階上駅オープニングセレモニー



1月

- 5日 八戸建築組合階上支部総会
- 6日 町条例表彰式
- 6日 新年互例会
- 7日 いちご煮祭り合同委員会
- 12日 出初式
- 12日 町成人式
- 16日 商工会員新年懇談会
- 21日 第1回臨時会本会議
- 22日 警察署協力者感謝状贈呈式
- 29日 議会のあり方に関する検討委員会
- 31日 郡議長会定期総会

## 議長交際費執行状況

番号	支払区分	支払月日	支 払 内 容	支出金額
1	祝 金	1月5日	八戸建築組合階上支部総会	3,000円
2	祝 金	1月16日	商工会員新年懇談会	3,000円

## 議会だより編集委員会

### ◆今月号の編集委員

- ・ 松森 高 議員(教育民生)
- ・ 鹿原 章男 議員(産業建設)
- ・ 浜谷 貴樹 議員(総務財政)

### ◆オプザーバー

- ・ 前回の3委員

### ◆編集委員会の開催

- ・ 第1回 12月24日
- ・ 第2回 1月9日
- ・ 第3回 1月16日
- ・ 第4回 1月31日



11月18・19日の2日間にわたり、教育民生常任委員と教育委員による学校視察が行われた。  
 1日目は、石鉢小学校 → 階上小学校 → 道仏中学校 → 赤保内小学校、2日目は、大蛇小学校 → 小舟渡小学校 → 道仏小学校 → 階上中学校を訪問。  
 各学校内を一巡し、授業の様子や校内環境を視察。また、学校運営方針や学校施設の状況などの説明を聞いた。

## 【1日目 11月18日(月)】

(数字は5月1日現在)

- 【児童数】** 261人(前年より8人減)  
 11学級(うち特別支援2)教職員等22人
- 【教育目標】** 拓く子
- 【努力目標】** みんなとなかよくしよう  
 自分で考え学び合おう  
 じょうぶな体をつくろう
- 【めざす学校像】** 明るく励まし合う学校
- ①子どもにとって学校が心の居場所
  - ②保護者にとって学校が信頼のおける場所
  - ③教職員にとってやりがいのある場所



## 石鉢小学校

## 階上小学校



- 【児童数】** 17人(前年より2人減)  
 4学級(複式3、特別支援1)教職員等9人
- 【教育目標】** 夢に向かって努力する子
- 【努力目標】** 進んで学習する子  
 思いやりのある子  
 じょうぶな体をつくる子
- 【めざす学校像】** 明るく 楽しく 生きがいを感じる学校
- ①子どもたちが個性と力を発揮し、いきいきと活動する学校
  - ②分かる・できる喜び、学ぶ楽しさのある学校
  - ③地域とともに歩み、保護者や地域に信頼される学校
  - ④環境が整備され、気持ちよく安全に過ごすことができる学校

- 【児童数】** 230人(前年より15人減)  
 11学級(うち特別支援2)教職員等21人
- 【合言葉】** わたしも輝いて あなたも輝く
- 【教育目標】** めあてにむかって挑戦する子
- 【努力目標】** 進んで学ぼう  
 みんなと仲よく活動しよう  
 健康な体をつくろう
- 【運営方針】** ①安全安心、充実した教育環境を整える  
 ②子どもが伸びる学校生活を創る ③組織力で教える体制を創る ④地域・保護者から信頼される学校を目指す等



## 赤保内小学校

## 道仏中学校



- 【生徒数】** 114人(前年より2人増)  
 6学級(うち特別支援2)教職員等16人
- 【教育目標】** <夢をつかもう> 自由を歌う生徒  
 真理を求める生徒 正義をかざす生徒
- 【努力目標】** 夢の実現に向けて努力しよう  
 健康な生活を送り、気力や体力を養おう  
 学ぶ意欲をもち、学習習慣を身につけよう  
 思いやりの心をもち、前向きに行動しよう
- 【運営方針】** ①生徒理解を念頭におきながら授業で生徒を変える ②教師間、保護者と教師の連携を図る
- 【学校目標】** 学習習慣を身に付け、進んで発表や質問する生徒を育成する。

【2日目 11月19日(火)】

## 大蛇小学校



【児童数】62人(前年と同じ)

6学級 教職員等15人

【めざす児童像】強い子 良い子 賢い子 (校訓)

【教育目標】学習する なかよくする きたえる

【努力目標】習ったことを使って考えよう

みんなのために自分でできることを進んで行おう  
進んで体をきたえよう

【めざす学校像】学校は子どもが主役

- ①安心できる学校…一人一人の子どものための学校
- ②遊びのある学校…楽しい生活のための学校
- ③愛される学校……地域に開かれた学校

【児童数】32人(前年より7人減)

4学級(うち複式2) 教職員等9人

【教育目標】思いやる子 学ぶ子 きたえる子

【努力目標】認め合い 助け合う子

よく考え 自ら学習する子  
健康で たくましい子

【めざす学校像】小規模校の特性を十分に生かした、  
夢と活力のある学校

- ①子どもにとって、学ぶ喜びがあふれる学校
- ②教職員にとって、協働の喜びがあふれる学校
- ③保護者、地域にとって信頼感があふれる学校



## 小舟渡小学校

## 道仙小学校



【児童数】98人(前年より15人減)

7学級(うち特別支援1) 教職員等15人

【教育目標】夢と希望を持ち、努力しチャレンジする子

【努力目標】はきはきと発表する子

友だちを大切にする子

健康に関心をもち進んで運動する子

【めざす学校像】①子どもたちが個性と力を発揮し、  
いきいきと活動する学校 ②一人一人が大切にされ、  
笑顔があふれる学校 ③地域とともに歩み、保護者  
や地域に信頼される学校 ④環境が整備され、気持ち  
よく安全に過ごすことができる学校

【生徒数】321人(前年より17人減)

11学級(うち特別支援2) 教職員等26人

【教育目標】学びを追求し自己を高める人間

集団生活の向上に努める人間

健康で安全な生活ができる人間

【努力目標】意欲的に学び、自分の能力を伸ばそう

互いに協力し合い、規律ある生活をしよう

健康・安全に努め、心身の充実を図ろう

【目指す学校像】誇りの持てる学校

- ①安心して生活できる静かな学校
- ②皆が生き生きとして活動している学校、など



## 階上中学校

# 第1回 議会報告会開催のお知らせ

開催趣旨—議会活動や行政課題に対する取り組みの状況など、議会の説明責任を果たすとともに、町民の皆さんの意見や提言等を取りまとめ、町の発展と議会の活性化を図るものです。

主 催—階上町議会

◆ 次の日程・会場で開催します。

※ 開催時間は約1時間30分

開催日	1 班	2 班
2月24日(月)	石鉢ふれあい交流館 18:30~20:00	ハートフルプラザ・はしかみ 18:30~20:00
2月25日(火)	森の交流館 18:30~20:00	道仏公民館 18:30~20:00
議員 班編成 (常任委員会)	木村勝彦(総務財政) 郷州公典(総務財政) 石川清人(教育民生) 鹿原章男(産業建設) 大江和夫(産業建設) 松尾國治(教育民生)	加藤 祐(総務財政) 畑中弘 實(教育民生) 松森 蒿(教育民生) 山田 恵 治(教育民生) 百目木和俊(産業建設) 浜谷 貴 樹(総務財政) 森 榮 吉(産業建設)

※ 当日は2班に分かれてみなさまのところに伺います。

## ※ 報告会の内容

- ・議会活性化の取り組み状況、町の平成24年度決算状況、町政の重要課題(報告と質疑応答)
- ・町政、議会運営に関する意見・要望・提言

どなたでも参加できますので、お誘い合わせのうえおいでください。

【問合せ先】階上町議会事務局 電話 88-2369 FAX 88-2117

## 編集後記

町民のみなさんに理解してもらえる議会だよりになるよう誠実、読みやすい紙面づくりをし、議会活動への責任と町政の情報発信になるよう努力します。

(松森、鹿原、浜谷)

## 議会傍聴者数

- ・平成25年第4回定例会(11月)  
11月26日(0人)  
11月28日(3人)  
11月29日(0人)
- ・平成26年第1回臨時会  
1月21日(1人)



発行/青森県階上町議会 〒039-1201 青森県三戸郡階上町大字道仏字天当平1-87 年4回発行 平成26年2月10日発行  
編集/議会だより編集委員会 ☎ 0178-88-2369(直通) FAX 0178-88-2117 URL <http://www.town.hashikami.lg.jp>

はしかみ議会だよりは4,650部作成し、印刷経費は1部当たり53.6円です。